

## EC療法

患者番号：&tagPatNo& 氏名：&tagPatName& 性別：&tagPatSex&  
生年月日：&tagPatBirth& 年齢：&tagPatage&  
部位； ( 乳癌 )  
薬液注入ルート；( 末梢点滴静注 CVライン ポート)  
開始年月日； 年 月 日  
投与間隔； 2 1日間隔で1クール  
体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

使用薬剤；

① エピルビシン 静注 \_\_\_\_\_ mg ( 100 mg/m<sup>2</sup> ) day1

60 mg/m <sup>2</sup>	高齢者
75 mg/m <sup>2</sup>	減量対象
100 mg/m <sup>2</sup>	標準

② エンドキサン 点滴静注 \_\_\_\_\_ mg ( 600 mg/m<sup>2</sup> ) day1

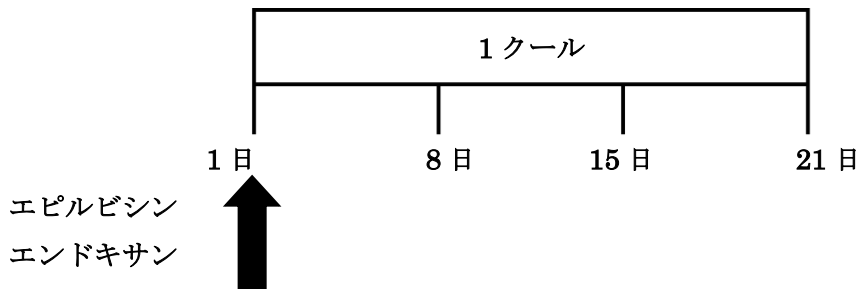
**制吐薬**パロノセトロン注+デキサート注 9.9mg+アロカリス注 235mg  
+デカドロン内服 8mg 2日間

【処方が必要な内服薬】

デカドロン錠 (4) 2錠 2×朝昼食後 2日分 (翌日開始)

外来でジーラスタ注 3.6mg 投与を推奨しますが、患者負担が約 3万5千円かかることを説明したうえで決める (疼痛時セレコックス 100mg など使用)

脱毛、骨髄抑制、消化器症状、心症状に 特に注意



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) → HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+)  
HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_